

～ 信濃川下流大規模水害に関する減災目標を
達成するための各機関の取組一覧 ～

(様式1-取組一覧) 取組状況確認表

※上段:取組方針策定時の実施内容と時期(今後の進捗により変更となる場合あり)※下段:令和2年11月30日時点の取組状況(うち、青字は令和2年4月1日以降の取組内容【令和2年11月30日時点】)※課題の対応(A~Z)は減災対策についての現状の課題であり、各取組がどの課題(詳細は「信濃川下流域の減災に係る取組方針」参照)に対応したものを指す。

別紙1-様式

Table with columns for project categories (減災のための取組項目), implementation areas (北陸地帯, 新潟県, etc.), and specific implementation details (実施内容, 時期). The table is organized into sections for disaster prevention, safety, and disaster response.

(様式1-取組一覧) 取組状況確認表

※上段:取組方針策定時の実施内容と時期(今後の進捗により変更となる場合があります。) 下段:令和2年11月30日時点の取組状況(うち、青字は令和2年4月1日以降の取組内容【令和2年11月30日時点】) ※「課題の対応(A~Z)」は減災対策についての現状の課題であり、各取組がどの課題(詳細は「信濃川下流域の減災に係る取組方針」参照)に対応したのかもを示す。

別紙1-様式

Table with columns for disaster response categories (減災のための取組項目) and implementation areas (北陸地整, 新潟県, 新潟地方気象台, 新潟市, 長岡市, 三条市, 加茂市, 見附市, 燕市, 五泉市, 弥彦村, 田上町, 農政局). Rows include disaster response categories like '避難行動・水防活動' and '防災アプリ・ラジオ・メールの更新', and implementation details for each area.

項目	事項	減災のための取組項目(概ね5年間)		北陸地帯		新潟県		新潟地方気象台		新潟市		長岡市		三条市		加茂市		見附市		燕市		五泉市		弥生村		田上町		農政局							
		カテゴリ	課題の対応	目標時期	内容	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期						
2	①リアルタイムの情報提供やブッシュ型情報の発信、防災情報の発表(水位、気象情報、土砂災害危険区域、土砂災害警戒区域、土砂災害警戒区域、土砂災害警戒区域、土砂災害警戒区域)【H30一部追加】【H29一部追加】	GH	LJ	順次実施	FMラジオの配備事業																														
3	②危険レベルの統一化等による災害情報の充実と整理【R2追加】	HI	順次実施	水害、土砂災害に関する情報を統合して提供	これまで別々に管理されてきた水害、土砂災害に関する情報を統合表示するシステムによる情報提供を開始。(2018年緊急点検)	順次実施	新潟県総合防災情報システムで、河川、土砂、震度、道路の防災情報を一元管理し、市町村や関係機関へ情報伝達する。	順次実施	危険レベル(警戒レベル)の導入に際し、洪水予報発表形式、土砂災害警戒区域等の見直しを行い、発表情報の見直しとなる警戒レベルが分かる発表文にて運用。	引き続き実施																									
					令和元年〜 現在の運用を行ってきた水位情報等の提供システムに、土砂災害警戒区域等の情報を表示するが検討中。	令和元年5月29日レベル化に対応した担当情報更新の改良電文にて洪水予報の運用を開始。洪水予報運用準備を完了。同じく、土砂災害警戒区域に相当レベルを付記して運用開始。	実施中																												
4	③洪水予測や河川水位の状況に関する解説【R2追加】	BH	LJ	順次実施	専門家が、テレビ等のメディアでリアルタイムの状況に関する解説(2018年緊急点検)	出水時に、国土交通省職員等が現場で災害対応に当たっている専門家がリアルタイムの状況をテレビやラジオ等のメディアで解説し、状況の切迫性を直接住民に届ける。	随時																												
						令和元年〜 出水時だけでなく、平時にも河川の注意点について国土交通省職員による専門家がニュースで解説を実施。また、豪雨災害に備え、北陸地方整備局と新潟県気象台職員による共同記者会見を実施。「新潟県メディア連携協議会」を設立し、関係機関と情報共有、連携。	随時																												
5	④防災施設の機能に関する情報提供の充実【R2追加】	HI	順次実施		ダムや堤防等の施設について、整備の段階や完成後も定期的にその効果や機能等について住民等への周知を実施。	随時	ダム完成後も定期的にその効果や機能について周知を実施。	順次実施																											
					出前講座、防災学習等を通じて実施。	引き続き実施	ダム見学会や防災学習等を通じて実施。	引き続き実施																											
6	⑤ダム放流情報を活用した避難体制の確立【R2追加】	HI	順次実施	避難行動に際するダム放流情報の内容や通知タイミングの改善、河川水位情報等の活用など必要なダムの発表を、共同で実施。	避難行動に際するダム放流情報の内容や通知タイミングの改善、河川水位情報等の活用など必要なダムの発表を、共同で実施。	随時	避難行動に際するダム放流情報の内容や通知タイミングの改善、河川水位情報等の活用など必要なダムの発表を、共同で実施。	順次実施																											
					ダム管理者と検討を実施(R1〜)	引き続き実施	河川管理者と検討を実施。	引き続き実施																											
6	⑥関係機関と連携した防災行動計画(タイムライン)の整備	C	順次実施	関係機関と連携した防災行動計画(タイムライン)の整備	出水後におけるタイムラインの検証と改善。必要に応じて、水位情報等の提供など。	順次実施	市町村が作成するタイムラインに必要な水位情報等の提供など	順次実施	関係機関と連携した防災行動計画(タイムライン)の整備	順次実施	関係機関と連携した防災行動計画(タイムライン)の整備	順次実施	関係機関と連携した防災行動計画(タイムライン)の整備	順次実施	関係機関と連携した防災行動計画(タイムライン)の整備	順次実施	関係機関と連携した防災行動計画(タイムライン)の整備	順次実施	関係機関と連携した防災行動計画(タイムライン)の整備	順次実施	関係機関と連携した防災行動計画(タイムライン)の整備	順次実施	関係機関と連携した防災行動計画(タイムライン)の整備	順次実施	関係機関と連携した防災行動計画(タイムライン)の整備	順次実施	関係機関と連携した防災行動計画(タイムライン)の整備	順次実施	関係機関と連携した防災行動計画(タイムライン)の整備	順次実施	関係機関と連携した防災行動計画(タイムライン)の整備	順次実施	関係機関と連携した防災行動計画(タイムライン)の整備		
					流域市町村のモデルとして、三条市の関係機関と連携したタイムラインの検証を支援して行く。	引き続き実施	必要に応じて水位情報等を提供する。	引き続き実施	避難行動に関する検討については、市町村訪問により、H31.3改定の避難行動等に関するガイドラインに沿った避難行動標準の解説を実施し、市町村支援を行う。また、これにあわせて会長による首長訪問を実施し、市町村との連携強化を図る。【R2:7月】洪水予報の危険度分布活用に向けた地域防災計画の改定支援を実施。【コロナ】により、直接訪問は難しいが緊急事態による首長への電話会談を実施。	引き続き実施	関係機関と連携した防災行動計画(タイムライン)の整備	順次実施	H29年度より、水位情報提供後から検討	引き続き実施	関係機関と連携した防災行動計画(タイムライン)の整備	順次実施	関係機関と連携した防災行動計画(タイムライン)の整備	順次実施	関係機関と連携した防災行動計画(タイムライン)の整備	順次実施	関係機関と連携した防災行動計画(タイムライン)の整備	順次実施	関係機関と連携した防災行動計画(タイムライン)の整備	順次実施	関係機関と連携した防災行動計画(タイムライン)の整備	順次実施	関係機関と連携した防災行動計画(タイムライン)の整備	順次実施	関係機関と連携した防災行動計画(タイムライン)の整備	順次実施	関係機関と連携した防災行動計画(タイムライン)の整備	順次実施	関係機関と連携した防災行動計画(タイムライン)の整備	順次実施	関係機関と連携した防災行動計画(タイムライン)の整備
7	⑦避難勧告等の発令に際しての防災行動計画(タイムライン)の整備と改善	C	順次実施	タイムラインの整備・改善・支援	出水後におけるタイムラインの検証と改善。必要に応じて、水位情報等の提供など。	順次実施	市町村が作成するタイムラインに必要な水位情報等の提供など	順次実施	北陸地帯・県・市・町・共同し、整備・改善を支援	順次実施	ホットラインのタイムラインやH28年度から検討	H28年度から検討	信濃川等の各観測所ごとにタイムラインを策定し、必要に応じて見直しを実施	H27年度から実施	水防法の改正に伴う浸水想定区域の見直しや、平成27年9月の関東・東北豪雨を踏まえ、ワーキングを開始して検証を行い、必要な見直しや新たな課題の抽出を行っている。	引き続き実施	避難情報のためのタイムラインの整備	H28年度から検討	市町村間をまたぐ避難勧告のためのタイムラインの整備	H28年度から検討	事前防災行動計画(タイムライン:水害版)の運用。市町村間をまたぐ避難勧告のためのタイムラインの整備	H28年度から検討	協議会の中で検討する避難計画(案)等をふまえて改善を行う。	H27年度から順次実施	市町村間をまたぐ避難勧告のためのタイムラインの整備	H28年度より順次実施	避難勧告のためのタイムラインの整備	平成28年度より順次実施							
					7月出水、台風19号等で各自治体がタイムラインを活用した旨を確認した。	H29.1調査	刈谷田川(長岡市、見附市)、中ノ川(新潟市)、小阿賀野川(新潟市)、能代川(新潟市)のタイムラインを策定済み。五十嵐川について(H30.7.5)タイムライン策定(三条)。その他河川についても順次策定予定。	順次実施	流域自治体の要請に応じ適宜、作成支援を実施。	引き続き実施	洪水対応演習時にタイムラインを確認。	引き続き実施	刈谷田川のタイムラインをH28年度に整備済み。	引き続き実施	避難に対する考え方や避難情報の出し方など、対応全体の在り様を改めて検討する。	H30年度実施。引き続き検討	信濃川下流域河川事務所と連携したタイムラインを整備済み。今後検証と更新を行う。	引き続き実施	刈谷田川のタイムラインをH28年度に整備済み。	整備済み	関係機関と引き続き協議。	引き続き実施	関係機関と引き続き協議。	引き続き実施	避難所内のレイアウトや備蓄品の見直しを行っている。	引き続き実施	浸水想定区域を踏まえ、関係機関と協議。	引き続き実施							
7	⑧想定最大規模も含めた浸水想定区域の策定・公表	DEF	H28年度から順次実施	洪水浸水想定区域図(家屋倒壊等氾濫想定区域図)の策定・公表	信濃川下流洪水浸水想定区域図の策定・公表。 ・浸水継続時間の策定・公表。 ・家屋倒壊等氾濫想定区域図を作成し自治体へ提供。	H28年度から実施	想定最大規模も含めた浸水想定区域図や家屋倒壊等氾濫想定区域等の公表を行う。	H28年度以降検討																											
					【H28.5】信濃川下流洪水浸水想定区域図の策定・公表。 【H28.5】浸水継続時間の策定・公表。 【H28.5】家屋倒壊等氾濫想定区域図を作成し自治体へ提供。	H28年度完了	圏域内の対象31河川の内、20河川について公表済み。(R02.11.30時点)令和2年度末までに31河川の公表完了予定。	引き続き実施																											
7	⑨想定最大規模降雨の信濃川下流氾濫シミュレーションの公表	DEF	H28年度から実施	氾濫シミュレーションの公表	想定最大規模降雨の信濃川下流氾濫シミュレーションの公表。	H28年度から実施																													
					【H29年度公表】	H29年度完了																													

(様式1-取組一覧) 取組状況確認表

※上段:取組方針策定時の実施内容と時期(今後の進捗により変更となる場合が有ります。) 下段:令和2年11月30日時点の取組状況(うち、青字は令和2年4月1日以降の取組内容【令和2年11月30日時点】) ※「課題の対応(A~Z)」は減災対策についての現状の課題であり、各取組がどの課題(詳細は「備忘川下流域の減災に係る取組方針」参照)に対応したものを指す。

別紙1-様式

Table with columns for disaster response categories (減災のための取組項目) and implementation areas (北陸地整, 新潟県, 新潟地方気象台, 新潟市, 長岡市, 三条市, 加茂市, 見附市, 燕市, 五上市, 弥彦村, 田上町, 農政局). Rows include information on evacuation routes, flood hazard maps, and disaster preparedness activities.

(様式1-取組一覧) 取組状況確認表

※上段:取組方針策定時の実施内容と時期(全体の進捗により変更となる場合がありま... 下段:令和2年11月30日時点の取組状況(うち、青字は令和2年4月1日以降の取組内容【令和11月30日時点】) ※「課題の対応(A-Z)」は減災対策についての現状の課題であり、各取組がどの課題(詳細は「信濃川下流域の減災に係る取組方針」参照)に対応したものを指す。

別紙1-様式

Table with columns for disaster type (北陸地震, 新潟県, 新潟地方気象台, 新潟市, 長岡市, 三条市, 加茂市, 見附市, 燕市, 五泉市, 弥彦村, 田上町, 農政局) and rows for various disaster response measures (e.g., ①水位予測の検討及び精度の向上, ②流域雨量指数(洪水警報の危険度分布)を活用した水害危険性周知を検討【H30追加】).

(様式1-取組一覧) 取組状況確認表

※上段:取組方針策定時の実施内容(今後の進捗により変更となる場合がありま。下段:令和2年11月30日時点の取組状況(うち、青字は令和2年4月1日以降の取組内容【令和2年11月30日時点】)※「課題の対応(A-Z)」は被災対策についての現状の課題であり、各取組がどの課題(詳細は「備忘川下流域の被災に係る取組方針」参照)に対応したのかを指す。

別紙1-様式

Table with columns for disaster response categories (減災のための取組項目), implementation areas (北陸地帯, 新潟県, etc.), and specific activities. The table is organized into rows for different project categories like 'Disaster education', 'Disaster preparedness', and 'Disaster response'.

(様式1-取組一覧) 取組状況確認様式

※上段:取組方針策定時の実施内容と時期(今後の進捗により変更となる場合が有り。); 下段:令和2年11月30日時点の取組状況(うち、青字は令和2年4月1日以降の取組内容【令和2年11月30日時点】) ※課題の対応(A~Z)は被災対策についての現状の課題であり、各取組がどの課題の対応に該当しているかを指す。

別紙1-様式

Table with columns for disaster response projects (減災のための取組項目) and implementation status (実施内容, 時期). Rows include disaster prevention (防災), disaster relief (被災者支援), and disaster recovery (被災者支援) categories across various municipalities.

(様式1-取組一覧) 取組状況確認表

※上段:取組方針策定時の実施内容と時期(全体の進捗により変更となる場合が有ります。) 下段:令和2年11月30日時点の取組状況(うち、青字は令和2年4月1日以降の取組内容【令和2年11月30日時点】) ※課題の対応(A~Z)は減災対策としての現状の課題であり、各取組ごとの課題(詳細は「備忘川下流域の減災に係る取組方針」参照)に対応したものを指す。

別紙1-様式

Table with columns for disaster type (e.g., flood, earthquake), category, and implementation status across various municipalities (e.g., Niigata Prefecture, Niigata City, Joetsu City, etc.).

Table with columns for project categories (減災のための取組項目, 北陸地整, 新潟県, 新潟地方気象台, 新潟市, 長岡市, 三条市, 加茂市, 見附市, 燕市, 五泉市, 弥彦村, 田上町, 農政局) and rows for specific measures (排水計画(案)の作成及び排水訓練の実施, 排水ポンプ車の出動要請の連絡体制を整備, 関係機関が連携した排水実働訓練の実施, 内水排水ポンプの運転調整の検討, 救援・救助活動の効率化に関する取組).